

令和7年度きのくにコミュニティスクール推進フォーラム開催要項

1 趣 旨 持続可能な社会の担い手を育む当事者として、「地域とともにある学校」「学校を核とした地域づくり」の実現に向け、それぞれの立場から「自分は何ができるのか、何をしなければならないのか。」等について思いを巡らせるとともに、県内の事例及び熟議を通して連携・協働の必要性を学び合う。

2 主 催 和歌山県教育委員会

3 参加対象 教職員（全校種）
学校運営協議会委員、地域学校協働活動関係者
（地域学校協働活動推進員、家庭教育支援関係者、公民館関係者、企業関係者、PTA関係者、各種コーディネーター等）
市町村教育委員会職員（学校教育担当者、社会教育担当者）
※興味のある方はどなたでも参加いただけます。

4 開催日時 令和7年5月9日（金）13:00～16:00（受付12:30～）

12:30	13:00	14:10	15:20	16:00
受付	事例発表	休憩	講演・グループワーク	閉会

5 会 場 和歌山県立情報交流センターBig・U 多目的ホール
（田辺市新庄町 3353-9 TEL 0739-26-4111）

6 テ ー マ 「こんなこといいな、できたらいいな ～学校運営協議会が叶えてくれる～」

7 内 容

（1）事例発表（13:00～14:10）

【小 学 校】橋本市立応其小学校 学校運営協議会
『地域とともにある学校づくり～地域と学校の連携・協働の必要性と可能性～』

【中 学 校】田辺市立鮎川小学校・大塔中学校 大塔地域学社融合推進協議会
『熟議！大塔CS～地域力向上へ～』

【高 等 学 校】県立南部高等学校 学校運営協議会
『高等学校の教育活動を豊かにするコミュニティ・スクール』

【特別支援学校】県立みはま支援学校 学校運営協議会
『みはまコミスク「Team shiyora」～美浜町（ちいき）で育つ みはまの子～』

(2) 講演・グループワーク (14:20～15:50)

『地域との連携・協働による学校づくり ＝ 持続可能なまちづくり
～人口減少社会における学校、地域、行政の役割～』

梶原 敏明 氏

(文部科学省CSマイスター、大分県玖珠町教育委員会 教育長)

- 8 開催方法 ハイブリッド開催
※オンライン方式を選択された方はグループワーク開始までの配信となります。
- 9 参加申込 市町村教育委員会担当者様で、参加希望者を別紙様式にお取りまとめいただき、令和7年4月18日(金)までに、メールにて下記担当者宛てお申込みください。
※県立学校関係者については、依頼文にある申込方法を参考にお申込みください。
- 10 駐車場 和歌山県立情報交流センターBig・U一般来客用駐車場(311台)を御利用ください。(乗り合わせてお越しいただきますようお願い申し上げます。)
- 11 問い合わせ先 県教育庁生涯学習局 生涯学習課 高橋
TEL:073-441-3725 FAX:073-441-3724
E-Mail: takahashi_t0031@pref.wakayama.lg.jp